

自己紹介と最初の一ヶ月

渡邊航大

はじめまして、8月21日から埼玉県日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画を通して、メキシコに留学しています。渡邊航大と申します。これから一年間、自分がメキシコ生活で感じたことや体験したことをお伝え出来たらと思います。少しでもメキシコの雰囲気を感じていただけたら嬉しいです。

到着して約一ヶ月経ちますが、毎日スペイン語の学習を中心に忙しい生活を送っています。メキシコに来る前に、私は約二年スペイン語を勉強していましたが、こちらに来て勉強不足を実感しています。現在、メキシコ国立自治大学でスペイン語の授業を受けていますが、授業についていくのも大変です。スーパーの店員さんが話していることが聞き取れなかったり、親切な大家さんが話してくれたことが理解できないのはすこし悲しかったりもしますが、優しいメキシコ人とこの留学プログラムに助けていただいて、大きなトラブルもなく生活することができています。

話は変わりますが、最初の週末、時間が出来た時に友人に **Cineteca Nacional** という映画館に連れて行ってもらいました。この映画館は、**Coyoacan** という駅から歩いてすぐのところにあるのですが、ものすごく大きな映画館で設備もかなり豪華です。実際、行って驚いたのは、学生割引が適用されると映画がたった 30 ペソ（170 円程度）で見れることです。価格もあつてか、メキシコでは日本より映画がより身近なものになっていると思います。ちなみにメキシコでは、映画の上映中でも多くの人が携帯電話を確認したり、大声で笑い合ったりと日本との違いも楽しむことが出来ました。



このように最初の一ヶ月は、プログラムやいろんな人に助けってもらって生活しています。日本では当たり前で一人で出来たことが出来なくなり、苛立ちを覚えたりすることもあります。助けてくれる友人たちに感謝しつつ、これか

ら一年間しっかりと勉強したいと思います。